

## 第 11 回 学術研究優秀賞の募集について（学術委員会企画シンポジウム演題募集）

第 38 回日本脊髄外科学会において、学術委員会企画シンポジウムが開催されます。

基礎研究に関する教育講演と、公募演題によるシンポジウムの二部形式で行います。

本シンポジウムは、脊椎・脊髄の基礎研究の普及と推進を目的としています。

学術委員会企画シンポジウムの演題は、公募演題から選出した研究の発表となり、第 11 回学術研究優秀賞の対象となります。

シンポジウム演題の募集は、純粋な基礎研究に限らず、画像解析による病態解明、病理組織の形態分析、脊椎・脊髄・末梢神経の微小解剖、臨床神経生理検査による機能解析など、臨床症例に関連した研究を含めて募集いたします（ただし臨床研究は 6 例以上で検討した研究であることを条件とします）。既に当学会で発表されたテーマでも、新たな知見が得られた場合には、その後の up-date として発表されても問題ありません。

応募された演題は、学術委員会によって抄録を厳正に審査し、シンポジウム発表演題を決定します。

選出された演題は、シンポジウム当日のプレゼンテーションを評価した上で、審査員（学術委員、学会会長等）の投票により最優秀の1題を決定します。最優秀の先生は、学会2日目の議事総会にて、第11回学術研究優秀賞として、副賞（10万円）とともに表彰いたします。

なお、以下の条件に当てはまる場合は、発表演題として選抜されても、受賞の対象外となりますことを、ご了承ください。

- 1) 過去に学術研究優秀賞を受賞した先生
- 2) 過去に学術研究優秀賞を受賞した発表から派生した研究

会員の皆様、ふるって応募のほどよろしく申し上げます。

日本脊髄外科学会 学術委員会

委員長 水野 正喜